

希望と夢に

御前崎市牧之原市学校組合立
御前崎中学校

学校だより No. 5
平成27年9月

2 学期始業式 「校長式辞」 (抜粋)

平成27年8月27日

おはようございます。今日から2学期がスタートしました。427人が、大きな事故や事件に巻き込まれることなく、無事2学期をスタートすることができ、うれしく思います。元気に登校してくれて、本当にありがとうございます。皆さんも知っていると思いますが、大阪では悲惨な事件に中学生が巻き込まれてしまいました。大阪で起きたことは、ここ静岡や御前崎でも起こりうることです。これからも、甘い判断や軽はずみな言動で、自分自身を危険な状況に陥れてしまったり、周りの人を傷つけてしまったりすることがないように、正しい判断で生活していきましょう。

さて、先生からこの夏休みに感じたこと、発見したことを二つ、皆さんにも伝えます。

まず一つ目は、甲子園球場で行われた高校野球のことです。今年は、高校野球100年という記念の大会でもあり、先生もよく観戦しました。100年の歴史の中で、初めて東北・仙台に優勝旗が渡るか注目の決勝戦でした。(実は御中のユニホームは仙台育英と慶応大をヒントに作られています。)結果は、10対6で東海大相模が勝ちました。感動的だったのは、試合後に勝った東海大相模の選手たちが、涙を流しながら大きな声で校歌を歌っている姿です。4万人以上の観衆の前で、高校生が涙しながら声を張り上げ校歌を歌っている姿。素晴らしかったです。自分のチームや学校に誇りをもっているんだろうなとうらやましくなりました。苦しんでやっとでつかんだ念願の優勝旗。自分たちのために全力を出し切り、チームメイトや家族、応援してくれた多くの人に感謝しながら堂々と歌っている姿は、御中生が目指してほしい姿でもあると感じました。あそこまで人を感動させる御中生、堂々と校歌を歌い上げる御中生を目指して欲しいと感じました。

二つ目は、先生のお家の庭に育ったこの雑草です。夏休み前は、あるのかないのか気づかなかったのですが、ひと月でこんなに大きく成長しました。1学期の終業式で先生はこの夏休みに、家族や地域、そして自然とふれあい、その温かさやたくましさに気づいて欲しいと話しました。先生が発見したたくましい雑草を皆にも紹介しながら、次のことを伝えたくて持ってきました。皆さんは、ここ御前崎に生まれ育ってきました。自然



が豊かで海がきれいな御前崎ですが、風が強く、どこへ行くにも歩いて行くには不便な所です。中学を卒業して高校へ行くにも、自転車かバスを使わないといけない地域です。そんな御前崎に育ったからこそ、もっともっとたくましく、自分の足でしっかりと歩んで欲しいと感じています。この掲示物に気づいてくれた人も多くいると思います。自転車置き場に1学期に掲示したものです。雨が降ると車で送ってもらう人が多くいるのを見て、先生が掲示しました。中学を卒業すると、親の力を借りないと歩いては高校に通うことはでき

ません。だからこそ、中学生の間は、親に甘えず、頼らず、自分の力でできることは自分でやる、そんなたくましさをもって欲しいと思います。少しくらいの雨や風に負けない御中生になってください。みんなは、厳しい部活動での練習を乗り越え、たくましい体はできています。心、精神面でも、甘きに流されることなく、たくましく歩いてほしいです。

校長先生は、ワンランク上の体も心もたくましく成長していく御中生の活躍を2学期たくさん見ることができるよう期待しています。

中体連大会 (県大会・東海大会の結果)

「文武両道」は、御前崎中学校が目指す道として常に示されている言葉です。今夏の生徒の活動はその具体として素晴らしい活躍でした。保護者の皆さま、地域の皆さま応援、ご支援ありがとうございました。



女子剣道	県大会	[団体戦]	第5位→東海大会出場	
		[個人戦]	松山五月 第3位→東海大会出場	
	東海大会	[団体戦]	準優勝	
		[個人戦]	松山五月 惜敗	
陸上競技	県大会	原 巧	2年生男子 100 m	第8位
		植田真野	女子走り幅跳び	第5位→東海大会出場
	東海大会	植田真野	女子走り幅跳び	惜敗
水泳	県大会	西原悠真	男子400m自由形	第6位
			男子1500m自由形	第5位→東海大会出場
	東海大会	西原悠真	男子1500m自由形	第4位
体操	県大会	小田颯姫	個人戦 総合第5位	→東海大会出場
	東海大会	小田颯姫	個人戦	惜敗

アンケートへの御協力ありがとうございました。

1学期末のアンケートへのご協力をありがとうございました。保護者の方の多くのご意見をお聞きすることができました。今後の御前崎中学校の教育活動に少しずつでも反映させていきたいと考えています。ご意見の中で、数多くあったのは「登下校の際の送迎」についてです。交通渋滞の原因になったり、事故の危険性が高いのはもとより、御前崎中生の「たくましさ」についても心配の声が大きかったです。

「雨にも負けず、風にも負けず」自分の力で登下校しよう。

2学期始業式での校長式辞でも校長から生徒に伝えた内容です。保護者の皆様にも御理解をいただき、御協力をお願いします。もし、送迎をする場合には交通渋滞等を起こさないように、校地内に入り生徒を下車させてください。

<本校のホームページをご覧ください>

本校のホームページの発信を行っています。生徒の活動の様子や計画などを日々掲載しています。

本校を応援してくださる保護者の皆さまや地域の方々を含めた全ての「御前崎中の応援団」に発信していきます。

ぜひ、パソコンや携帯電話に下記 URL を登録して学校での生徒の生活や活躍をご御覧ください。

< URL : <http://onchu.jp/> >



